



2021年8月25日

各位

不動産投資信託証券発行者名
東京都千代田区内幸町一丁目1番1号
いちごホテルリート投資法人
代表者名 執行役員 宮下 修
(コード番号 3463) www.ichigo-hotel.co.jp
資産運用会社名
いちご投資顧問株式会社
代表者名 代表取締役社長執行役員 岩井 裕志
問合せ先 執行役員ホテルリート本部長 岩坂 英仁
(電話番号 03-3502-4892)

ホテル運営状況のお知らせ (2021年7月度)

いちごホテルリート投資法人 (以下、「本投資法人」という。) の2021年7月度におけるホテルの運営状況につき、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 本投資法人が保有する20ホテルの売上高、RevPAR、客室稼働率およびADR

(1) 20ホテル合計

	2021年7月 (A)	前年同月 (B)	差額 (A) - (B)	増減率	2021年2月～2021年7月			2019年7月 【ご参考】
					期中通算	前年比	増減率	
売上高 (百万円)	319.6	175.8	+143.8	+81.8%	1,543.7	+273.9	+21.6%	719.9
RevPAR (円)	3,231	2,029	+1,203	+59.3%	2,705	+381	+16.4%	6,856
客室稼働率 (%)	65.3	44.8	+20.5	+45.7%	57.4	+13.3	+30.0%	87.0
ADR (円)	4,952	4,529	+423	+9.3%	4,708	-550	-10.5%	7,877

(2) 変動賃料導入の14ホテル合計

	2021年7月 (A)	前年同月 (B)	差額 (A) - (B)	増減率	2021年2月～2021年7月			2019年7月 【ご参考】
					期中通算	前年比	増減率	
売上高 (百万円)	224.7	121.7	+103.1	+84.7%	1,086.1	+183.8	+20.4%	482.9
RevPAR (円)	3,345	2,239	+1,106	+49.4%	2,815	+322	+12.9%	7,866
客室稼働率 (%)	71.9	51.8	+20.1	+38.7%	64.3	+15.5	+31.7%	94.9
ADR (円)	4,651	4,319	+333	+7.7%	4,380	-730	-14.3%	8,292

(3) 固定賃料の6ホテル合計

	2021年7月 (A)	前年同月 (B)	差額 (A) - (B)	増減率	2021年2月～2021年7月			2019年7月 【ご参考】
					期中通算	前年比	増減率	
売上高 (百万円)	94.8	54.1	+40.7	+75.2%	457.6	+90.1	+24.5%	237.0
RevPAR (円)	3,021	1,709	+1,311	+76.7%	2,496	+478	+23.7%	6,202
客室稼働率 (%)	52.8	34.1	+18.8	+55.1%	44.6	+8.6	+24.1%	86.1
ADR (円)	5,716	5,017	+698	+13.9%	5,602	-17	-0.3%	7,207

2. 本投資法人が保有する変動賃料導入ホテルの売上高、RevPAR、客室稼働率およびADR

ホテル／項目		2021年7月 (A)	前年同月 (B)	差額 (A) - (B)	増減率	2021年2月～2021年7月			2019年7月 【ご参考】
						期中通算	前年比	増減率	
ネストホテル 札幌駅前	売上高 (百万円)	32.1	18.4	+13.6	+74.0%	124.8	+19.4	+18.4%	77.7
	RevPAR (円)	4,414	3,129	+1,285	+41.1%	3,319	+278	+9.1%	13,477
	客室稼働率 (%)	94.3	74.2	+20.1	+27.1%	87.5	+28.7	+48.7%	96.1
	ADR (円)	4,682	4,218	+465	+11.0%	3,795	-1,377	-26.6%	14,031
ネストホテル 札幌大通	売上高 (百万円)	19.2	13.7	+5.5	+40.1%	66.8	-21.7	-24.6%	59.9
	RevPAR (円)	3,601	3,332	+268	+8.1%	2,495	-1,077	-30.2%	14,896
	客室稼働率 (%)	79.3	74.8	+4.6	+6.1%	65.3	+2.0	+3.2%	95.9
	ADR (円)	4,540	4,458	+82	+1.8%	3,820	-1,826	-32.3%	15,534
スマイルホテル 東京阿佐ヶ谷	売上高 (百万円)	19.0	11.8	+7.3	+61.6%	99.3	+8.4	+9.3%	30.2
	RevPAR (円)	5,373	3,282	+2,091	+63.7%	4,761	+450	+10.4%	8,537
	客室稼働率 (%)	99.0	68.8	+30.2	+43.9%	96.4	+19.6	+25.5%	97.3
	ADR (円)	5,429	4,771	+658	+13.8%	4,939	-673	-12.0%	8,777
ホテルエミット 渋谷	売上高 (百万円)	11.2	8.6	+2.6	+30.6%	54.3			
	RevPAR (円)	5,015	3,772	+1,243	+33.0%	4,157			
	客室稼働率 (%)	99.3	98.3	+1.0	+1.0%	94.4			
	ADR (円)	5,051	3,839	+1,212	+31.6%	4,405			
ホテルウイング インターナショナル 名古屋	売上高 (百万円)	14.1	7.8	+6.2	+79.1%	69.8	+7.2	+11.5%	40.9
	RevPAR (円)	1,857	1,026	+831	+81.0%	1,535	-308	-16.7%	5,372
	客室稼働率 (%)	46.8	24.3	+22.6	+93.2%	40.0	+8.3	+26.2%	82.8
	ADR (円)	3,965	4,231	-267	-6.3%	3,836	-1,976	-34.0%	6,486
スマイルホテル 京都四条	売上高 (百万円)	5.4	4.7	+0.7	+15.1%	24.0	-17.8	-42.5%	31.2
	RevPAR (円)	1,139	990	+148	+15.0%	867	-1,762	-67.0%	6,250
	客室稼働率 (%)	41.7	30.3	+11.4	+37.8%	28.1	-31.2	-52.6%	99.6
	ADR (円)	2,729	3,272	-542	-16.6%	3,079	-1,350	-30.5%	6,276
チサンイン 大阪ほんまち	売上高 (百万円)	-	-	-	-	-	-14.2	-100.0%	19.6
	RevPAR (円)	-	-	-	-	-	-	-	4,872
	客室稼働率 (%)	-	-	-	-	-	-	-	73.6
	ADR (円)	-	-	-	-	-	-	-	6,616
ネストホテル 大阪心斎橋	売上高 (百万円)	2.1	1.9	+0.2	+8.5%	12.7	-30.1	-70.4%	65.0
	RevPAR (円)	-	-	-	-	331	-947	-74.1%	6,346
	客室稼働率 (%)	-	-	-	-	9.8	-10.9	-52.5%	85.6
	ADR (円)	-	-	-	-	3,362	-2,803	-45.5%	7,416
ホテルウイング インターナショナル 神戸新長田駅前	売上高 (百万円)	13.6	10.8	+2.8	+26.2%	77.4	+18.9	+32.4%	26.5
	RevPAR (円)	3,041	2,260	+781	+34.6%	2,860	+685	+31.5%	5,842
	客室稼働率 (%)	37.8	36.7	+1.1	+3.0%	41.4	+7.2	+21.0%	74.6
	ADR (円)	8,048	6,159	+1,890	+30.7%	6,913	+554	+8.7%	7,835
ネストホテル 松山	売上高 (百万円)	23.8	20.2	+3.7	+18.2%	98.6	-11.0	-10.1%	47.9
	RevPAR (円)	3,019	2,728	+291	+10.7%	2,308	-239	-9.4%	5,527
	客室稼働率 (%)	68.2	58.3	+9.9	+17.0%	54.3	+2.6	+5.0%	88.7
	ADR (円)	4,428	4,682	-254	-5.4%	4,252	-672	-13.7%	6,230

ホテル／項目		2021年7月 (A)	前年同月 (B)	差額 (A) - (B)	増減率	2021年2月～2021年7月			2019年7月 【ご参考】
						期中通算	前年比	増減率	
ザ・ワンファイブ 岡山	売上高 (百万円)	19.7	16.2	+3.5	+21.9%	92.5	-5.4	-5.6%	35.0
	RevPAR (円)	2,927	2,321	+606	+26.1%	2,364	-62	-2.6%	5,212
	客室稼働率 (%)	96.2	57.8	+38.4	+66.5%	89.6	+35.0	+64.2%	84.6
	ADR (円)	3,042	4,015	-973	-24.2%	2,638	-1,807	-40.6%	6,160
コートホテル 倉敷	売上高 (百万円)	8.2	0.9	+7.3	+808.8%	47.7	+14.4	+43.2%	26.1
	RevPAR (円)	2,008	1,791	+216	+12.1%	1,974	-803	-28.9%	6,880
	客室稼働率 (%)	31.8	15.4	+16.4	+106.1%	34.2	-17.3	-33.6%	92.5
	ADR (円)	6,318	11,616	-5,298	-45.6%	5,770	+379	+7.0%	7,438
ヴァリエホテル 広島	売上高 (百万円)	39.8	-	+39.8	-	234.2	+195.5	+505.1%	
	RevPAR (円)	7,500	-	+7,500	-	7,261	+5,050	+228.4%	
	客室稼働率 (%)	100.0	-	+100.0	-	96.6	+42.4	+78.2%	
	ADR (円)	7,500	-	+7,500	-	7,519	+3,439	+84.3%	
ザ・ワンファイブ 福岡天神	売上高 (百万円)	7.8	0.9	+6.9	+744.8%	39.7	+4.2	+11.7%	22.8
	RevPAR (円)	2,885	-	+2,885	-	2,436	-1,698	-41.1%	8,889
	客室稼働率 (%)	98.1	-	+98.1	-	90.4	+21.1	+30.4%	96.2
	ADR (円)	2,941	-	+2,941	-	2,694	-3,268	-54.8%	9,237
ネストホテル 熊本	売上高 (百万円)	19.9	14.3	+5.6	+39.3%	98.7	+16.2	+19.6%	35.1
	RevPAR (円)	2,729	1,995	+734	+36.8%	2,409	+510	+26.9%	4,925
	客室稼働率 (%)	72.3	57.0	+15.2	+26.7%	64.5	+20.7	+47.1%	81.6
	ADR (円)	3,777	3,499	+278	+7.9%	3,735	-596	-13.8%	6,034

3. 本投資法人が保有する固定賃料ホテルの売上高、RevPAR、客室稼働率およびADR

ホテル／項目		2021年7月 (A)	前年同月 (B)	差額 (A) - (B)	増減率	2021年2月～2021年7月			2019年7月 【ご参考】
						期中通算	前年比	増減率	
コンフォートホテル 釧路	売上高 (百万円)	21.6	16.5	+5.1	+31.1%	77.3	+22.8	+42.0%	25.3
	RevPAR (円)	5,286	3,931	+1,354	+34.5%	3,205	+1,004	+45.6%	6,219
	客室稼働率 (%)	86.6	80.5	+6.1	+7.6%	62.5	+14.3	+29.7%	87.5
	ADR (円)	6,104	4,884	+1,221	+25.0%	5,129	+559	+12.2%	7,109
コンフォートホテル 浜松	売上高 (百万円)	17.6	10.3	+7.3	+71.3%	87.7	+18.0	+25.8%	29.9
	RevPAR (円)	2,905	1,696	+1,209	+71.3%	2,473	+518	+26.5%	4,920
	客室稼働率 (%)	60.6	37.5	+23.1	+61.6%	50.7	+11.6	+29.5%	81.6
	ADR (円)	4,789	4,518	+271	+6.0%	4,879	-115	-2.3%	6,025
コンフォートホテル 中部国際空港	売上高 (百万円)	37.9	13.0	+24.9	+191.6%	173.4	+36.0	+26.2%	93.9
	RevPAR (円)	3,452	1,173	+2,279	+194.2%	2,699	+604	+28.8%	8,410
	客室稼働率 (%)	51.7	16.7	+35.0	+209.0%	38.7	+13.3	+52.6%	91.1
	ADR (円)	6,680	7,015	-334	-4.8%	6,977	-1,289	-15.6%	9,234
コンフォートホテル 鈴鹿	売上高 (百万円)	11.9	7.1	+4.9	+69.0%	49.7	+15.4	+44.9%	14.4
	RevPAR (円)	3,638	2,145	+1,494	+69.7%	2,580	+809	+45.7%	4,376
	客室稼働率 (%)	67.5	44.7	+22.8	+51.0%	51.8	+13.5	+35.2%	68.4
	ADR (円)	5,388	4,795	+594	+12.4%	4,983	+360	+7.8%	6,393

ホテル／項目	2021年7月 (A)	前年同月 (B)	差額 (A)-(B)	増減率	2021年2月～2021年7月			2019年7月 【ご参考】	
					期中通算	前年比	増減率		
アーバイン広島 エグゼクティブ	売上高 (百万円)	2.5	4.5	-2.0	-44.4%	50.0	-0.0	-0.0%	31.1
	RevPAR (円)	468	841	-373	-44.4%	1,616	-201	-11.1%	5,864
	客室稼働率 (%)	8.6	15.7	-7.1	-45.4%	23.2	-11.0	-32.1%	92.5
	ADR (円)	5,453	5,347	+106	+2.0%	6,977	+1,650	+31.0%	6,340

- ※1 上述の数値は賃借人から取得した情報を原則としてそのまま記載しておりますが、一部は賃借人から取得した情報に基づき、いちご投資顧問株式会社にて集計しております。各月の数値については監査等の手続きを経ているものではなく、個々の数値の正確性について保証できるものではありません。また、上述の各数値は、今後提出する有価証券報告書等の資料に記載の数値と一致しない場合があります。
- ※2 「売上高」とは、賃借人が旅行宿泊施設運営事業およびその付帯事業により得た収入のことをいい、単位未満を四捨五入して記載しております。チサンイン大阪ほんまち、ホテルウィングインターナショナル神戸新長田駅前およびスマイルホテル東京阿佐ヶ谷における店舗に係る賃料およびネストホテル熊本における外部貸し宴会場に係る賃料は含まれておりません。
- ※3 「RevPAR」とは、1日当たり販売可能客室数当たり宿泊売上高合計 (Revenue Per Available Room) をいい、一定期間の宿泊売上高合計 (料飲売上、その他売上およびサービス料等を除きます。) を同期間の販売可能客室数合計で除した値を記載しております。
- ※4 「客室稼働率」は、以下の計算式により求められる数値を記載しております。

$$\text{客室稼働率} = \text{対象期間中に稼働した延べ客室数} \div (\text{対象期間中の全客室数} \times \text{対象期間の営業日数})$$
 なお、予定滞在期間の宿泊料を支払っているにもかかわらず滞在期限前にチェックアウトした客室に別の当日客を宿泊させる場合や、時間利用の場合に、上述「対象期間中に稼働した延べ客室数」に加算することがあり得るため、客室稼働率は100%を超える場合があります。
- ※5 「ADR」とは、平均客室販売単価 (Average Daily Rate) をいい、一定期間の宿泊売上高合計 (料飲売上、その他売上およびサービス料等を除きます。) を同期間の販売客室数 (稼働した延べ客室数) 合計で除した値の単位未満を四捨五入して記載しております。
- ※6 当月末時点で本投資法人が保有するホテルは23ホテルですが、カプセルプラス横浜および下関駅西ワシントンホテルプラザについては賃借人から運営実績の開示についての同意が得られていないため集計対象外としております。また、ホテルリブマックス日本橋箱崎につきましても、賃借人から運営実績の開示についての同意が得られていないため個別での開示はしておりませんが、保有20ホテル合計および固定賃料の6ホテル合計には含まれております。
- ※7 ホテルエミット渋谷は、2020年2月25日取得のため、期中通算の前年比・増減率は集計対象外としております。
- ※8 ヴァリエホテル広島は、2021年2月8日以降、広島県により一棟での借り上げがなされております。
- ※9 本投資法人保有以前のデータは、前所有者から受領したデータに基づき記載しております。
- ※10 本投資法人が保有する20ホテルの売上高、RevPAR、客室稼働率およびADRに記載されている2019年7月【ご参考】の各種指標は、2019年7月から現在まで継続保有している18物件について集計しているため、ホテルエミット渋谷、ホテルウィングインターナショナル神戸新長田駅前およびヴァリエホテル広島 (2019年9月リブランドオープン) は含まれておりません。また、ザ・ワンファイブ岡山は2019年7月時点では、コンフォートホテル岡山として営業しており、固定賃料ホテルとして集計しております。

【ご参考】 休館中のホテルの状況

ホテル名	休館開始日	現在の状況
チサンイン大阪ほんまち	2020年4月17日	<ul style="list-style-type: none"> ・ 2020年12月末日をもって営業を終了 ・ 新オペレーターとして博多ホテルズを選定し、「ザ・ワンファイブ大阪堺筋」として2021年9月1日にリブランドオープン予定
ネストホテル大阪心斎橋	2021年4月18日	<ul style="list-style-type: none"> ・ 3回目の緊急事態宣言に伴う臨時休館 ・ 2021年4月1日に営業再開したものの、4月18日より再度休館 ・ 8月6日より営業を再開

4. 対前年同月比差異の主な要因

2021年7月につきましては、すべての指標で前年同月実績を大きく上回る結果となりました。なお、コロナの影響がなかった一昨年同月との比較では、集計対象の20ホテルの合計で、すべての指標が大幅に下回っております。

緊急事態宣言およびまん延防止等重点措置の対象期間が延長され、厳しい環境が続くなか、各ホテルでは、徹底したコストマネジメントおよびマーケットに応じた新たな商品展開等による需要の取り込みにより売上確保に努めております。

5. サステナブル社会に向けたESGの取り組み

本投資法人では、いちごの心築（しんちく）ノウハウの活用により、現存不動産を壊すのではなく「活かす」ことにより長寿命化・省資源化を図り、中長期的な視点で環境に配慮した取り組みを推進しております。

その一環として、このたび、「下関駅西ワシントンホテルプラザ」において、給湯設備の更新工事を実施いたしました。これにより、より効率的で安定した温水の供給が可能になるとともに、約26%の年間燃料消費量および年間CO2排出量の削減を見込んでおります。

いちごホテルでは、今後も環境課題への対応と物件価値の向上に取り組み、消費エネルギーの削減を通じて「脱炭素社会」の実現を目指してまいります。

※ 心築とは、いちごの不動産技術とノウハウを活用し、一つ一つの不動産に心を込めた丁寧な価値向上を図り、現存不動産に新しい価値を創造することをいい、日本における「100年不動産」の実現を目指しております。

以 上